

令和7年度 事業報告

I 事業概要

人口減少、少子高齢化が進展し、高齢者のより一層の活躍が期待される中、シルバー人材センターは、地域の高齢者が就業を通じて地域社会に貢献し、高齢者の生きがいや、居場所づくりとしての重要な役割を担っており、地域の特色や実情を踏まえて積極的な取り組みを推進しております。

当センターの事業運営における請負事業では、一般家庭からの契約金額が減少しましたが、公共・民間事業所は、契約金額で1,853千円増（105%）と前年を上回りました。また、労働者派遣事業においては、延日人員130%、契約金額721千円（125%）と上回り、請負・派遣事業の契約金額合計で2,574千円増、106.4%で終えることとなり、前年の実績と比較しても契約金額で大幅に改善された結果となっております。

重要課題であります新規入会者の獲得については、役職員、会員による「ロコミ」運動の継続や広報誌への掲載、折込チラシの配布などで会員募集活動を積極的に行い、さらに、北海道シルバー人材センター連合会と連携して昨年に引き続き「会員加入説明会」を実施するなどして、7名の入会者を得ることができました。一方、退会者については2名の方が亡くなり、他に就職をされた方が2名、加齢による理由で7名、計11名が退会し、正会員数は4名減の結果となりました。

日ごろより、シルバー人材センター事業の推進に深いご理解とご支援をいただいております新ひだか町をはじめ、賛助会員、関係機関、各事業所並びに一般家庭の皆様へ深く感謝申し上げます。

〈事業実績概要〉

項目	7年度実績	6年度実績	前年比%	
登録会員数	156	160	97.5	
受注件数	請負等	634	655	96.8
	派遣	14	11	127.3
	計	648	666	97.3
延日人員	請負等	8,605	9,032	95.3
	派遣	527	405	130.1
	計	9,132	9,437	96.8
契約金額	請負等	39,275,164	37,422,132	105.0
	派遣	3,503,076	2,781,805	125.9
	計	42,778,240	40,203,937	106.4

II 事業実施状況

(1) 普及啓発と就業機会の拡大

- ①ホームページでの情報公開に努め、事業のPRを兼ね、必要な情報を掲載しました。

- ②広報誌を年2回発行して、関係機関、賛助会員、企業等への配布、配置を通して、普及啓発と情報の発信に努めました
- ③普及啓発と会員募集を兼ねたチラシを新聞折込みにて配布し、普及啓発と就業機会の拡大を図りました。
- ④普及啓発促進月間中に公共施設において、幟旗を掲示して清掃等のボランティア活動を実施し、普及啓発に努めました。
- ⑤就業現場の安全パトロールと共に発注者訪問を行い、就業機会の拡大を図りました。

(2) 会員の入会促進

- ①センター広報誌やパンフレットをハローワーク窓口や関係各所に配置して入会促進を図りました。
- ②会員募集に特化した新規のチラシを作成し、新聞折込みによる配布を通して入会促進に努めました。
- ③北海道シルバー人材センター連合会と共同による「会員加入説明会」をピュアプラザで開催するにあたり、チラシ作成や新聞折込みによる広報を実施して会員拡大に努めました。
- ④事務所前に「会員募集中」幟旗を掲示し希望する方には随時説明会を行い、新規入会獲得に努めました。
- ⑤役職員、会員による「ロコミ運動」の継続を通して会員拡大を目指しました。

(3) 安全就業の推進と事故防止

- ①安全委員会において、全国シルバーの重篤事故事例を検証し、安全就業の推進に役立てました。
- ②委員と推進員による安全パトロールを定期的に行い、就業場所の安全確認、適正な器具使用やヘルメット装着等安全対策の徹底を呼びかけた結果、賠償事故の発生を防ぐことが出来ました。
- ③団体保険と熱中症見舞保険に加入し万一の事故に備えました。

(4) 知識・技能・技術とマナーの向上

作業安全講習会については、講師等の関係から開催することは出来なかったが、次年度については開催に向けて準備をしております。また、地震・津波講習会を開催し、日頃から会員の地震・津波への備えについて専門家を招聘し開催をいたしました。

(5) 派遣事業の実施と拡大

派遣事業の実施は、事業所への訪問活動もあり、継続契約を締結することが出来ました。

(6) 事務局体制の強化

全国シルバー人材センター事業協会及び北海道シルバー人材センター連合会主催によるオンラインでの各種講習会、研修会に担当職員が参加し知識の習得に努めました。また、職員会議において情報の交換と各種の連携を図り、良好な職場環境づくりに努めました。

(7) 関係機関との連携

北海道及び新ひだか町、ハローワークしずないや全国シルバー人材センター事業協会及び北海道シルバー人材センター連合会等との連携を密にし、円滑な事業運営に努めました。